



# 守り伝える活動

世界遺産  
「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群

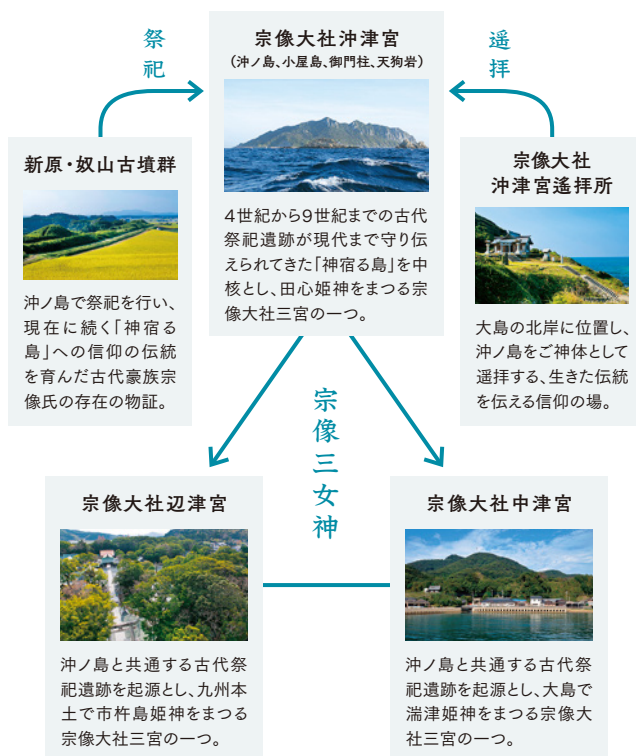
「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会

人類の宝を守り伝える  
活動を募集します。

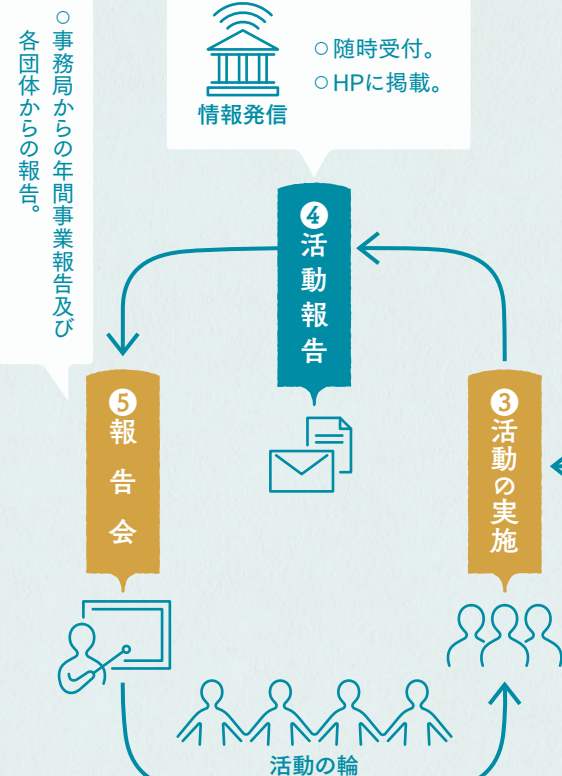
## 遺産群の概要

九州本土から約60km離れた沖ノ島は、古代から現在に至るまで「神宿る島」として崇拜されてきました。島内には他に例を見ない古代祭祀遺跡が残され、東アジアの諸国間の活発な交流に伴って続いた祭祀のあり方を物語ります。  
古代豪族の宗像氏は、沖ノ島に宿る神への信仰から、宗像三女神信仰を育みました。  
沖ノ島は三女神をまつる宗像大社の一部として、島にまつわる禁忌や遙拝の伝統とともに、今日まで神聖な存在として継承されてきました。

## 構成資産関係図



- ### 認定・活動のながれ
- 1 協議会に活動計画等を情報提供。
  - 2 協議会が内容を審査し、守り伝える活動を認定。
  - 3 守り伝える活動を実施。
  - 4 協議会に活動報告。
  - 5 協議会が活動実績を情報発信。
- ### 認定のメリット
- 団体の活動を広く情報発信できる。
  - 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群について深く理解することができる。
  - 団体同士のつながりが生まれ、活動の輪を広げることができる。



問合先:「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会  
(事務局)福岡県文化振興課世界遺産室 〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7



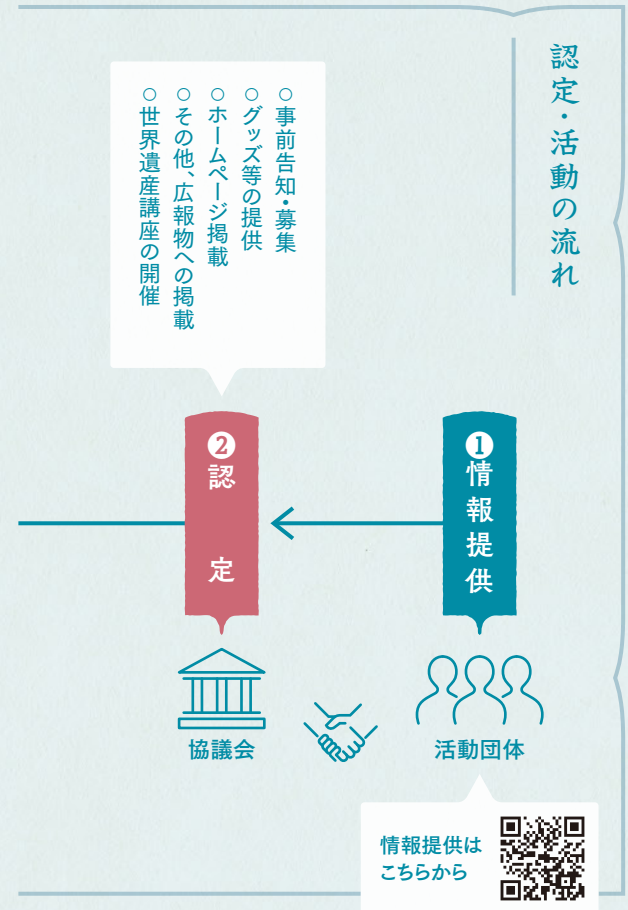
TEL 092-643-3162 FAX 092-643-3163  
www.okinoshima-heritage.jp

# 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 “守り伝える活動” 認定制度

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 “守り伝える活動” について

平成29年に「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群は、世界文化遺産に登録されました。本遺産群では、地元団体や企業の方々によって、本遺産群の価値を守り伝えるための活動が、登録前から継続的に行われています。それらの活動の輪を広げるため、福岡県・宗像市・福津市・宗像大社からなる「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会では、本遺産群の価値を“守り伝える活動”を認定し、告知等のお手伝いをさせて頂くこととしました。沖ノ島をはじめとする本遺産群の構成資産と広大な海を含む周辺環境を保全し、未来に継承するためには、多くの皆様の力が必要です。人類の宝を守るメンバーの一員になりませんか？

## 認定・活動の流れ



## 守る

### 保全活動の事例



### 遺産群周辺の

- 海岸の清掃
- 古墳群の草刈り
- 道路のゴミ拾い
- 苗木の植樹
- 釣川の清掃
- 文化財保護のためのパトロール
- 景観保全のためのパトロール
- 不法投棄のパトロール

### 遺産群の保全に関する

- 研修の開催
- 支援金の寄付
- イベント等への協賛
- 計測データや自社製品等の提供

など

## 伝える

### 情報発信の事例



### 遺産群の価値を

- 広報誌に掲載
- 社内誌に掲載
- 自社HP・SNSに掲載
- 社員へメール配信
- 自社製品に掲載

### 遺産群の価値を発信するための

- パネル展などの会場提供
- パンフレット等の配架
- ボランティアガイドの実施
- イベントの開催
- 製品の開発
- 番組制作

など

※情報発信に際しては、『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 広報ガイドライン』をご参照ください。  
[www.okinoshima-heritage.jp/pamphlets](http://www.okinoshima-heritage.jp/pamphlets)